

2020年度
一橋大学国際・公共政策大学院
専門職学位課程
春季社会人特別選考 第2次試験(小論文)問題
〔公共法政プログラム〕

受験番号 _____

日 時 2020年2月6日(木)

試験時間 10時00分～11時30分 (90分)

注意事項

- (1) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙には、氏名は書かないでください。
- (2) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙は、試験室から持ち出さないでください。
- (3) 受験票は机の上においてください。
- (4) 受験票と筆記用具、時計以外のものは机の上に出さないでください。
- (5) 携帯電話は電源を切り、かばんの中にしまってください。
- (6) 時計等についているアラーム機能、計算機能、翻訳機能、その他時計以外の機能をOFFにしてください。
- (7) 試験中に体調不良または手洗所に行く等の理由で試験室から一時退室しようとする場合は、監督員に申し出てください。
- (8) 不正行為を行った者または監督員の指示に従わなかった者は、失格とします。

問 題

近年、空き家の増加が問題となっている。

総務省の「住宅・土地統計調査」によれば、平成 30 年の時点で全国の空き家件数は 848 万 9 千戸に達し、特に、空き家のうち「賃貸用の住宅」や「売却用の住宅」、別荘等の「二次的住宅」のいずれにも分類されない（＝本来の居住世帯が長期不在等の状況にある）「その他の住宅」（いわゆる「その他空き家」）が、平成 10 年の時点における 182 万 5 千戸から 348 万 7 千戸へと、20 年間で 1.91 倍に増加していることが問題視されている。

今後も都市部、地方部の如何に関わらず、空き家の更なる増加が懸念されている。

空き家が増加してきた背景、また、空き家が引き起こす社会的問題について説明するとともに、国又は地方公共団体が講じるべき施策について、現下の取組状況を踏まえながら所見を述べなさい。（解答全体で 1,200 字以内とする。）

